

平成31年度当初予算案  
(平成30年度2月補正含む)

主要事項説明資料

建設交通部

## 主要事項説明資料目次

建設交通部

頁	事 業 名	担当課
1	生活・交通基盤整備事業費 安心・安全基盤整備事業費	監理課
2	防災基盤整備事業費 社会基盤長寿命化対策費 地域密着型社会資本整備事業費 緊急自然災害防止対策事業費	監理課
3	防災・減災緊急対策事業費	監理課
4	府民協働型インフラ保全事業費	指導検査課
5	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費 鉄道駅利便性向上整備事業費	交通政策課
6	J R 奈良線複線化・高速化整備事業費	交通政策課
7	北近畿タンゴ鉄道支援費	交通政策課
8	北近畿タンゴ鉄道緊急防災対策強化事業費	交通政策課
9	鴨川納涼事業費	河川課
10	洪水予想時ダム操作等検討事業費	河川課
11	水害等住民避難行動促進事業費	砂防課
12	住宅耐震化総合支援事業費	建築指導課
13	大規模建築物耐震化支援事業費	建築指導課
14	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業費	建築指導課
15	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業費	港湾企画課
16	「海の京都」事業費	港湾企画課
17	京都・かぐや姫観光推進事業費	道路建設課 道路管理課

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	生活・交通基盤整備事業費 安心・安全基盤整備事業費		新規・ 継続の別		継 続																																								
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源																																								
	48,905,886千円 (うち当初:38,828,886千円 2月補正:10,077,000千円)	16,708,209	29,731,000	1,114,584	1,352,093																																								
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>                      国の「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策」を最大限に活用し、生活・交通及び安心・安全基盤整備を着実に推進する。                      (1) 京都の将来成長戦略を見据えた物流・人流の社会基盤整備                      (2) 大型台風や巨大地震などの大規模災害から、府民のいのちと暮らしを守るための安心・安全基盤整備</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"><b>生活・交通基盤整備事業費</b></td> <td style="text-align: right;"><b>27,154,326千円</b></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(うち当初:21,375,326千円、2月補正:5,779,000千円)</td> </tr> <tr> <td>▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・ 国道312号(大宮峰山インター線)、宇治木屋線(犬打峠)、国道423号(法貴バイパス)、東中央線(木津川市) ほか</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>▶ 府内の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・ 綾部宮島線(南丹市)、小倉西舞鶴線(舞鶴市)、向島宇治線(宇治市)</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶ 都市公園、府営住宅の整備</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・ 鴨川公園、山城総合運動公園</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td>・ 芥子谷団地(舞鶴市)</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>安心・安全基盤整備事業費</b></td> <td style="text-align: right;"><b>21,751,560千円</b></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(うち当初:17,453,560千円、2月補正:4,298,000千円)</td> </tr> <tr> <td>▶ 頻発する集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・ 鴨川(京都市)、四宮川(京都市)、弘法川・法川(福知山市)、桂川(亀岡市)、古川(城陽市)、高野川(舞鶴市)、福田川(京丹後市)、閉亀川(亀岡市)、矢ノ谷川(綾部市)、谷河川(福知山市)、危機管理型水位計の設置</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">ほか</td> </tr> </table>						<b>生活・交通基盤整備事業費</b>		<b>27,154,326千円</b>	(うち当初:21,375,326千円、2月補正:5,779,000千円)			▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備			・ 国道312号(大宮峰山インター線)、宇治木屋線(犬打峠)、国道423号(法貴バイパス)、東中央線(木津川市) ほか			▶ 府内の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消			・ 綾部宮島線(南丹市)、小倉西舞鶴線(舞鶴市)、向島宇治線(宇治市)	ほか		▶ 都市公園、府営住宅の整備			・ 鴨川公園、山城総合運動公園	ほか		・ 芥子谷団地(舞鶴市)	ほか		<b>安心・安全基盤整備事業費</b>		<b>21,751,560千円</b>	(うち当初:17,453,560千円、2月補正:4,298,000千円)			▶ 頻発する集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進			・ 鴨川(京都市)、四宮川(京都市)、弘法川・法川(福知山市)、桂川(亀岡市)、古川(城陽市)、高野川(舞鶴市)、福田川(京丹後市)、閉亀川(亀岡市)、矢ノ谷川(綾部市)、谷河川(福知山市)、危機管理型水位計の設置	ほか	
<b>生活・交通基盤整備事業費</b>		<b>27,154,326千円</b>																																											
(うち当初:21,375,326千円、2月補正:5,779,000千円)																																													
▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備																																													
・ 国道312号(大宮峰山インター線)、宇治木屋線(犬打峠)、国道423号(法貴バイパス)、東中央線(木津川市) ほか																																													
▶ 府内の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消																																													
・ 綾部宮島線(南丹市)、小倉西舞鶴線(舞鶴市)、向島宇治線(宇治市)	ほか																																												
▶ 都市公園、府営住宅の整備																																													
・ 鴨川公園、山城総合運動公園	ほか																																												
・ 芥子谷団地(舞鶴市)	ほか																																												
<b>安心・安全基盤整備事業費</b>		<b>21,751,560千円</b>																																											
(うち当初:17,453,560千円、2月補正:4,298,000千円)																																													
▶ 頻発する集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進																																													
・ 鴨川(京都市)、四宮川(京都市)、弘法川・法川(福知山市)、桂川(亀岡市)、古川(城陽市)、高野川(舞鶴市)、福田川(京丹後市)、閉亀川(亀岡市)、矢ノ谷川(綾部市)、谷河川(福知山市)、危機管理型水位計の設置	ほか																																												
担当課・担当名	監理課 経理担当	課・担当 電話番号	075-414-5173																																										

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	防災基盤整備事業費 社会基盤長寿命化対策費 地域密着型社会資本整備事業費 緊急自然災害防止対策事業費		新規・ 継続の別	一部新規																													
予算額	11,042,114千円	国庫	起債	その他	一般財源																												
		—	9,556,000	176,891	1,309,223																												
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>(1) 府民のくらしの安心・安全を守るための防災基盤整備、橋梁等社会インフラの計画的な予防補修、きめ細やかな小規模改良事業を実施する。</p> <p>(2) 災害の予防・拡大防止のため、緊急に実施する必要がある箇所等について、「緊急自然災害防止対策事業」を新設し、安心・安全基盤整備を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><b>防災基盤整備事業費</b></td> <td style="text-align: right;"><b>1,574,466千円</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2">府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施</td> </tr> <tr> <td>▶ ソフト対策</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・土砂災害警戒情報システムの運用</td> <td style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶ ハード対策</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・天井川対策の重点化、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全</td> <td style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td><b>社会基盤長寿命化対策費</b></td> <td style="text-align: right;"><b>1,024,983千円</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2">橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施</td> </tr> <tr> <td><b>地域密着型社会資本整備事業費</b></td> <td style="text-align: right;"><b>6,942,665千円</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2">府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施</td> </tr> <tr> <td>▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅</td> <td style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td>▶ 河川の浚渫、護岸補修</td> <td style="text-align: right;">ほか</td> </tr> <tr> <td><b>緊急自然災害防止対策事業費（新規）</b></td> <td style="text-align: right;"><b>1,500,000千円</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2">安心して暮らせる地域をつくるため、災害発生の予防、災害の拡大を防止する防災基盤を緊急的に整備</td> </tr> </table>					<b>防災基盤整備事業費</b>	<b>1,574,466千円</b>	府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施		▶ ソフト対策		・土砂災害警戒情報システムの運用	ほか	▶ ハード対策		・天井川対策の重点化、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全	ほか	<b>社会基盤長寿命化対策費</b>	<b>1,024,983千円</b>	橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施		<b>地域密着型社会資本整備事業費</b>	<b>6,942,665千円</b>	府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施		▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅	ほか	▶ 河川の浚渫、護岸補修	ほか	<b>緊急自然災害防止対策事業費（新規）</b>	<b>1,500,000千円</b>	安心して暮らせる地域をつくるため、災害発生の予防、災害の拡大を防止する防災基盤を緊急的に整備	
<b>防災基盤整備事業費</b>	<b>1,574,466千円</b>																																
府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施																																	
▶ ソフト対策																																	
・土砂災害警戒情報システムの運用	ほか																																
▶ ハード対策																																	
・天井川対策の重点化、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全	ほか																																
<b>社会基盤長寿命化対策費</b>	<b>1,024,983千円</b>																																
橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施																																	
<b>地域密着型社会資本整備事業費</b>	<b>6,942,665千円</b>																																
府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施																																	
▶ 地域道路の1.5車線の整備、道路未改良区間の拡幅	ほか																																
▶ 河川の浚渫、護岸補修	ほか																																
<b>緊急自然災害防止対策事業費（新規）</b>	<b>1,500,000千円</b>																																
安心して暮らせる地域をつくるため、災害発生の予防、災害の拡大を防止する防災基盤を緊急的に整備																																	
担当課・担当名	監理課 経理担当	課・担当 電話番号	075-414-5173																														

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

共 通

事業名	防災・減災対策事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	55,049,789千円	19,519,588	30,661,000	2,078,464	2,790,737	
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣旨・目的</b> 平成30年災害を教訓に、また、今後も発生が予想される集中豪雨や南海トラフ地震等に備え、先進的な防災・減災対策を講じる。</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p>(1) 平成30年災害を踏まえた先進的な危機管理体制の構築【新規(一部)】 (1,292,473千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年浸水被害のあった中小河川等に危機管理型水位計を設置【⑨】</li> <li>・水害等避難行動タイムラインの作成を支援し、住民の避難行動を促進【①、⑨】</li> <li>・大野ダムの貯留能力向上策として事前放流目標水位を低下させる実証実験を実施【⑧】 ほか</li> </ul> <p>(2) 防災・基盤づくり (45,835,858千円)</p> <p>ア 総合的な治水対策 (25,587,976千円)</p> <p>(7) 「河川改修」【⑧】                      &lt;河 川&gt; 鴨川 (京都市)、四宮川 (京都市)、弘法川・法川 (福知山市)、高野川 (舞鶴市)、桂川 (亀岡市)、古川 (城陽市)、福田川 (京丹後市) 等</p> <p>(4) 「貯留施設整備」                      &lt;下 水&gt; いろは呑龍トンネル (京都市、向日市、長岡京市)【③】                      &lt;ため池&gt; 昭和池 (亀岡市) 等【④】 ほか</p> <p>(ウ) 「災害に備える環境整備」                      &lt;治 山&gt; 大宮町谷内 (崇山) (京丹後市) 等【⑥】 ほか</p> <p>イ 土砂災害対策 (4,019,248千円)【⑨】                      &lt;砂 防&gt; 谷河川 (福知山市)、矢ノ谷川 (綾部市)、閉亀川 (亀岡市) ほか</p> <p>ウ 森林災害対策 (3,080,789千円)【新規】【⑤、⑥】                      平成30年災害による風倒木被害からの復旧と今後の流木被害の未然防止対策の強化</p> <p>エ 地震災害対策 (11,293,468千円)                      ・緊急輸送道路沿道建築物の耐震化支援など、耐震化対策の重点実施【⑦】                      ・災害発生時の拠点施設としての機能を併せ持つ警察本部庁舎の整備【⑩】 ほか</p> <p>オ 原子力災害対策 (1,854,377千円)【②】                      避難路整備や資機材整備など原子力災害発生時における避難体制の強化</p> <p>(3) その他 (7,921,458千円)                      土木施設の災害復旧や総合防災訓練の実施、備蓄物資の充実、災害ボランティアセンター運営 ほか</p>					
担当課 担当名	府民生活部 ①防災消防企画課 環境部 ②原子力防災課 農林水産部 ③環境総務課 ④農村振興課 ⑤林 務 課 建設交通部 ⑥森づくり推進課 ⑦監 理 課 ⑧河 川 課 ⑨砂 防 課 警察本部 ⑩会 計 課	課・担当 電話番号	075-414-4466 075-414-4473 075-414-4703 075-414-5053 075-414-5006 075-414-5028 075-414-5173 075-414-5288 075-414-5315 075-451-9111 (内2260)			

平成31年度 当初予算案主要事項説明

建設交通部  
警察本部

事業名	府民協働型インフラ保全事業費		新規・ 継続の別	継 続										
予算額	3,400,000千円	国庫	起債	その他	一般財源									
		—	3,127,000	—	273,000									
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>インフラの長寿命化やきめ細やかな地域づくりに生かすため、身近な安心・安全につながる小規模な工事及びインフラの劣化等に関する府民の気付きを募集し、府民協働によるインフラ保全を推進する。</p> <p>(1) 安心・安全整備 交通安全対策や災害防止対策等</p> <p>(2) インフラ長寿命化対策 施設の補修対策等</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>所要額</th> <th>所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路側溝の整備 歩道の段差解消 河川の浚渫 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修</td> <td style="text-align: center;">3,200</td> <td>建設交通部</td> </tr> <tr> <td>信号機の新設 信号機の改良（歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置） 横断歩道等の設置 道路標識・道路標示等の補修</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td>警察本部</td> </tr> </tbody> </table>					事業内容	所要額	所 管	道路側溝の整備 歩道の段差解消 河川の浚渫 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修	3,200	建設交通部	信号機の新設 信号機の改良（歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置） 横断歩道等の設置 道路標識・道路標示等の補修	200	警察本部
事業内容	所要額	所 管												
道路側溝の整備 歩道の段差解消 河川の浚渫 道路舗装の補修 河川護岸の補修 道路法面等の補修	3,200	建設交通部												
信号機の新設 信号機の改良（歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置） 横断歩道等の設置 道路標識・道路標示等の補修	200	警察本部												
担当課・担当名	指導検査課 調整担当 警察本部 交通規制課管制センター	課・担当 電話番号	075-414-5228 (代)075-451-9111(内5211)											

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費 鉄道駅利便性向上整備事業費		新規・継続の別		継続																										
	297,151千円		国庫	起債	その他	一般財源																									
予算額	297,151千円		—	284,000	—	13,151																									
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>鉄道駅の利便性・安全性の向上等を図るため、国庫補助制度と協調し、関係市町とともに、鉄道事業者が行うバリアフリー化事業等に対して助成する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費 (129,300千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J R 桃山駅</td> <td rowspan="4">エレベーター設置 他</td> <td rowspan="2">29～32</td> </tr> <tr> <td>J R 山崎駅</td> </tr> <tr> <td>J R 黄檗駅</td> <td>29～33</td> </tr> <tr> <td>近鉄伊勢田駅</td> <td>30～32</td> </tr> <tr> <td>京阪鳥羽街道駅</td> <td>スロープ設置 他</td> <td>31～32</td> </tr> <tr> <td>J R 京都駅</td> <td>ホーム柵設置</td> <td>30～33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鉄道駅利便性向上整備事業費 (167,851千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>阪急/京福西院駅</td> <td rowspan="2">エレベーター設置 多機能トイレ 他</td> <td>26～31</td> </tr> <tr> <td>J R 西大路駅</td> <td>29～32</td> </tr> </tbody> </table>						対象駅	主な整備項目	予定年度	J R 桃山駅	エレベーター設置 他	29～32	J R 山崎駅	J R 黄檗駅	29～33	近鉄伊勢田駅	30～32	京阪鳥羽街道駅	スロープ設置 他	31～32	J R 京都駅	ホーム柵設置	30～33	対象駅	主な整備項目	予定年度	阪急/京福西院駅	エレベーター設置 多機能トイレ 他	26～31	J R 西大路駅	29～32
	対象駅	主な整備項目	予定年度																												
J R 桃山駅	エレベーター設置 他	29～32																													
J R 山崎駅																															
J R 黄檗駅		29～33																													
近鉄伊勢田駅		30～32																													
京阪鳥羽街道駅	スロープ設置 他	31～32																													
J R 京都駅	ホーム柵設置	30～33																													
対象駅	主な整備項目	予定年度																													
阪急/京福西院駅	エレベーター設置 多機能トイレ 他	26～31																													
J R 西大路駅		29～32																													
担当課・担当名	交通政策課 整備担当		課・担当 電話番号		075-414-4360																										

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	JR奈良線複線化・高速化整備事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1,763,777千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	1,751,000	—	12,777
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>二つの古都（京都ー奈良）を結ぶJR奈良線の利便性向上による京都府南部地域の活性化を図るため、JR奈良線の複線化・高速化第二期事業の早期完成を目指す。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 複線化本体事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道施設設計</li> <li>・線増工事</li> </ul> <p>(2) 複線化に伴う関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玉水駅 (H27～H31) 駅舎橋上化</li> <li>・山城青谷駅 (H31～H33) 駅舎橋上化</li> <li>・六地藏駅 (H28～H35) 駅舎改築</li> </ul>				
担当課・担当名	交通政策課 整備担当	課・担当	電話番号	075-414-4360	



平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	北近畿タンゴ鉄道支援費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	363,270千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	363,270
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>安心・安全・快適性を確保するための基盤部分（インフラ）への支援を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>基盤部分（線路・電路・車両）の維持管理等に係る経費に対して支援</p>				
担当課・担当名	交通政策課 調整担当	課・担当	電話番号	075-414-4360	

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	北近畿タンゴ鉄道緊急防災対策強化事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	321,747千円 (うち当初:167,747千円、 2月補正:154,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		—	321,000	—	747
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>利用者の安全及び地域公共交通の維持・確保のため、豪雨により崩壊のおそれがある箇所において、北近畿タンゴ鉄道が緊急的に実施する法面防護工等の事業に対して助成する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 実施箇所          ・宮福線 1箇所          ・宮津線 4箇所                      合計5箇所</p> <p>(2) 対応方策          ・法面防護工、落石防止工、排水工 等</p>				
担当課・担当名	交通政策課 調整担当		課・担当 電話番号	075-414-4360	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

商工労働観光部

建設交通部

事業名	鴨川納涼事業費			新規・	継続
	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額	14,800千円			6,900	7,900
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 鴨川美化啓発活動として昭和44年より開催され、多くの府民に親しまれ京の夏の風物詩として定着した「鴨川納涼」を、河川愛護、環境保全の啓発及び観光誘客事業として実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 開催時期 平成31年8月3日（土）～4日（日）（予定）</p> <p>(2) 開催場所 鴨川河川敷（四条～三条間）</p> <p>(3) 事業主体 鴨川納涼実行委員会 &lt;構成団体&gt; 〔京都府、京都市、京都商工会議所、(公社)京都府観光連盟、(公社)京都市観光協会、(一社)鴨川流域ネットワーク、鴨川を美しくする会、京都ふるさとの集い連合会〕</p> <p>(4) 内 容 ・河川愛護、水環境保全、地球温暖化防止等の啓発 ・京都の伝統産業、文化の紹介 ・京都ふるさとの集い連合会によるふるさと製品の展示即売</p>				
担当課・担当名	観光政策課 河川課	観光振興・基盤整備担当 管理担当	課・担当	電話番号	075-414-4854 075-414-5284

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

建設交通部

事業名	洪水予想時ダム操作等検討事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	8,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	8,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>大野ダムの貯留能力向上を図るため、事前放流目標水位の低下を検討するための調査等を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前放流目標水位を低下させることによる課題の整理</li> <li>・実証実験の実施</li> <li>・運用手法の検討及び運用計画案の作成</li> </ul>				
担当課・担当名	河川課 総合治水担当	課・担当	電話番号	075-414-5288	

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

府民生活部  
建設交通部

事業名	水害等住民避難行動促進事業費		新規・ 継続の別	新規						
予算額	22,000千円	国庫	起債	その他	一般財源					
		—	—	—	22,000					
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣旨・目的</b> 市町村の避難情報発令等に活用できるよう中小河川に危機管理型水位計を設置し、避難開始の目安となる水位を設定するとともに、避難開始の声掛けを行う「災害時声掛け隊」を創設・養成し、住民の避難行動を促す。</p> <p><b>2 内容</b>  <b>(1) 中小河川タイムライン作成支援事業</b> 20,000千円(砂防課)                      中小河川における洪水時の住民避難を促進するため、避難開始の目安となる水位を設定し、市町村や自主防災組織等の水害等避難行動タイムライン作成を支援  <b>(2) 災害時声掛け隊創設事業</b> 2,000千円(防災消防企画課)                      地域の災害リスクの把握や水害等避難行動タイムラインの作成を通じて、地域防災の担い手となる「災害時声掛け隊」を養成し、災害時に「避難開始の声掛け」を行うなど、共助による住民の避難行動を促進</p>									
	<table border="1"> <tr> <td>対象者</td> <td>自主防災組織の構成員等</td> </tr> <tr> <td>対象地域</td> <td>立ち退き避難を要する地域等 (想定浸水深3m以上の地域や土砂災害危険地域等)</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td> <b>「災害時声掛け隊」養成講座</b>                      (1) 座学                      ①災害時の心理プロセスを学ぶ(災害心理学の基礎等)                      ②地域防災マップを作成                      地域の災害リスクを把握し、防災マップを作成                      ③水害等避難行動タイムラインを作成                      避難行動開始の目安となる基準(スイッチ)や、次善(セカンドベスト)の避難場所等を設定し、地域独自の避難行動タイムラインを作成                      (2) 実習                      災害時避難行動の模擬体験                 </td> </tr> </table>					対象者	自主防災組織の構成員等	対象地域	立ち退き避難を要する地域等 (想定浸水深3m以上の地域や土砂災害危険地域等)	事業内容
対象者	自主防災組織の構成員等									
対象地域	立ち退き避難を要する地域等 (想定浸水深3m以上の地域や土砂災害危険地域等)									
事業内容	<b>「災害時声掛け隊」養成講座</b> (1) 座学 ①災害時の心理プロセスを学ぶ(災害心理学の基礎等) ②地域防災マップを作成 地域の災害リスクを把握し、防災マップを作成 ③水害等避難行動タイムラインを作成 避難行動開始の目安となる基準(スイッチ)や、次善(セカンドベスト)の避難場所等を設定し、地域独自の避難行動タイムラインを作成 (2) 実習 災害時避難行動の模擬体験									
担当課 担当名	防災消防企画課 砂防課	調整・計画担当 防災担当	課・担当 電話番号	075-414-4466 075-414-5315						

事業名	住宅耐震化総合支援事業費		新規・ 継続の別	継 続																													
予 算 額	122,175千円		国 庫	起 債	その他	一般財源																											
			18,750	—	—	103,425																											
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 京都府建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断・耐震改修工事及び耐震シェルター設置の助成を行い大地震による被害の軽減を目指す。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>①耐震診断</b> ◇耐震診断事業を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <table border="1"> <tr> <td>対象住宅</td> <td>昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅 ※</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>5万円/戸 (別途府民負担額 3千円)</td> </tr> </table> <p>※大阪北部地震被害による罹災証明書が交付されている木造住宅については、着工時期要件を問わない</p> <p><b>②耐震改修等</b> ◇耐震改修事業等を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <p>●負担割合</p> <table border="1"> <tr> <td>国</td> <td>府</td> <td>市町村</td> </tr> <tr> <td>1 / 2</td> <td>1 / 4</td> <td>1 / 4</td> </tr> </table> <p>●補助内容</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>耐震改修</td> <td>簡易耐震改修 *</td> <td>耐震シェルター設置</td> </tr> <tr> <td>対象住宅</td> <td colspan="3">昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>改修後の評点が0.7以上に向上する改修</td> <td>屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修</td> <td>耐震シェルターの設置</td> </tr> <tr> <td>補助額の上限</td> <td>100万円/戸</td> <td>40万円/戸</td> <td>30万円/戸</td> </tr> </table> <p>*大阪北部地震被害による罹災証明書が交付されている木造住宅については、着工時期要件を問わない</p>					対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅 ※	事業内容	住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施	補助額	5万円/戸 (別途府民負担額 3千円)	国	府	市町村	1 / 2	1 / 4	1 / 4		耐震改修	簡易耐震改修 *	耐震シェルター設置	対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅			事業内容	改修後の評点が0.7以上に向上する改修	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修	耐震シェルターの設置	補助額の上限	100万円/戸	40万円/戸	30万円/戸
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅 ※																																
事業内容	住宅の耐震性の評価、耐震改修工事費の概算、耐震改修等に関するアドバイスを実施																																
補助額	5万円/戸 (別途府民負担額 3千円)																																
国	府	市町村																															
1 / 2	1 / 4	1 / 4																															
	耐震改修	簡易耐震改修 *	耐震シェルター設置																														
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																																
事業内容	改修後の評点が0.7以上に向上する改修	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修	耐震シェルターの設置																														
補助額の上限	100万円/戸	40万円/戸	30万円/戸																														
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全担当		課・担当 電話番号	075-414-5346																													

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	大規模建築物耐震化支援事業費		新規・ 継続の別	継 続																
予算額	15,975千円	国庫	起債	その他	一般財源															
		—	—	—	15,975															
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正（平成25年11月施行）により耐震診断が義務化された民間の大規模建築物に関する耐震化支援事業を実施する市町村に対する助成</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>[補助対象] 不特定多数の者や避難において特に配慮を要する者が利用する建築物で耐震化を図る民間の大規模な建築物</p> <p>[負担割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>市町村</th> <th>府</th> <th>所有者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 計</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 6</td> <td>1 / 6</td> <td>1 / 6</td> </tr> <tr> <td>改 修 等</td> <td>33.3%</td> <td>5.75%</td> <td>5.75%</td> <td>55.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※改修等：耐震改修、建替え                  ※不特定多数の者が利用する建築物の改修等については、災害時の社会貢献が要件</p>						国	市町村	府	所有者	設 計	1 / 2	1 / 6	1 / 6	1 / 6	改 修 等	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%
	国	市町村	府	所有者																
設 計	1 / 2	1 / 6	1 / 6	1 / 6																
改 修 等	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%																
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全担当		課・担当 電話番号	075-414-5346																

平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

建設交通部

事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業費		新規・ 継続の別	継 続																	
予算額	31,570千円		国庫	起債	その他	一般財源															
			12,870	—	—	18,700															
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地震発生時の迅速な救援活動を確保するため、建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、京都府建築物耐震改修促進計画で指定した道路の沿道建築物の耐震化を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>[補助対象] 地震時に道路を閉塞するおそれがある建築物で、昭和56年5月31日以前に着工した建築物</p> <p>[補助事業] 府の防災拠点施設を結ぶ緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化(耐震診断・耐震設計・耐震改修等)を支援</p> <p>[負担割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>府</th> <th>所有者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診 断</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 3</td> <td>1 / 6</td> </tr> <tr> <td>改 修 等</td> <td>2 / 5</td> <td>1 / 3</td> <td>4 / 15</td> </tr> </tbody> </table> <p>※改修等：耐震改修、建替え、除却</p>						国	府	所有者	診 断	1 / 2	1 / 2	—	設 計	1 / 2	1 / 3	1 / 6	改 修 等	2 / 5	1 / 3	4 / 15
	国	府	所有者																		
診 断	1 / 2	1 / 2	—																		
設 計	1 / 2	1 / 3	1 / 6																		
改 修 等	2 / 5	1 / 3	4 / 15																		
担当課・担当名	建築指導課 建築防災・安全担当		課・担当 電話番号	075-414-5346																	



平成31年度 当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

商工労働観光部  
建設交通部

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業費			新規・ 継続の別	継 続
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源
	306,614千円 (うち港湾事業特別会計 160,000千円)	4,000	160,000	2,868	139,746
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 日本海側拠点港である京都舞鶴港において、国際コンテナ航路の拡充、国際フェリー航路の利用促進、外航クルーズ船の誘致及びクルーズ船寄港時におけるターミナル機能の向上に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) コンテナ20,000TEU実現事業 <span style="float:right">45,500千円</span> (担当課:経済交流課) 既存航路の拡充や新規航路開拓のため、コンテナ貨物の20,000TEUの確保を目指して、大口貨物の獲得等に向けた取組を推進</p> <p>(2) 日韓露国際フェリー航路利用拡大事業 <span style="float:right">12,800千円</span> (担当課:経済交流課) 日韓露国際フェリーの直行航路化の実現に向け更なる集貨を促進</p> <p>(3) 国際クルーズ誘致事業 <span style="float:right">59,347千円</span> (担当課:経済交流課) (担当課:港湾企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本海側諸港と連携した共同プロモーション活動の実施</li> <li>・地元が一体となった乗船客への「おもてなし」の提供</li> <li>・第2ふ頭における大型クルーズ船受入方法の検討</li> </ul> <p>(4) 京都舞鶴港クルーズ誘致強化事業 <span style="float:right">2,000千円</span> (担当課:経済交流課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞鶴からの乗船客を増やすためのプロモーションを実施</li> <li>・クルーズ船誘致のために海外見本市等においてポートセールを実施</li> </ul> <p>(5) 貿易振興対策事業 <span style="float:right">26,967千円</span> (担当課:経済交流課) 貿易関係団体の育成、対岸諸国等との連携によるポートセールスや港湾関連用地への物流関連企業等の誘致を図り京都舞鶴港を振興</p> <p>(6) 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業 <span style="float:right">160,000千円</span> (担当課:港湾企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞鶴国際ふ頭におけるⅡ期整備に向けた準備及びコンテナヤードの整備</li> </ul>				
	担当課・担当名	経済交流課 港湾経済担当 港湾企画課 調整担当	課・担当電話番号		075-414-4844 0773-75-0192



# 「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
<b>1 DMOによる「海の京都」の持続的展開</b>					
新	「海の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの総合プロデューサーとして、戦略的な地域ブランド化、観光交流・観光消費額の拡大を図り、地域の稼ぐ力を創出	77,355		企画調整理事
	「もうひとつの京都」観光PR事業(共通)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、増加が見込まれるインバウンドを含む観光客を「もうひとつの京都」へ呼び込むため、情報発信を強化	14,838		商工労働観光部
	<b>小 計</b>		<b>92,193</b>	<b>0</b>	
<b>2 ブランド観光地域に向けた受入基盤の強化</b>					
新	「もうひとつの京都」ステップアップ推進事業費(共通)	市町村の地域づくりをさらに深化させるため、DMOとの連携による広域周遊の拠点整備や、それらを活用した住民主導による広域交流促進等の取組を支援	20,000		企画調整理事
	「農・観」連携による地域観光エリア創出事業費(共通)	伝統的建造物を活用した宿泊施設の整備や野菜の収穫体験の実施等農山漁村の実りや暮らしを体感できる地域資源を磨き上げ、エリア全体を滞在施設化する取組を支援	21,000		企画調整理事・農林水産部
	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	日本海側拠点港である京都舞鶴港において、国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリー航路の利用促進、クルーズ船の誘致及びクルーズ船寄港時における受入等を推進	146,614		商工労働観光部・建設交通部
	農村型小規模多機能自治推進事業費(共通)	米政策の転換や農山漁村の過疎高齢化が進む中、小規模農家も含めた農山漁村全体を守る地域活動を強化するため、外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展まで一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ(農村型CMO)を形成	179,341		農林水産部
	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)(一部再掲)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力のある地域を創出	238,433		商工労働観光部・農林水産部
	新・世界遺産事業費	「天橋立」の世界遺産の登録に向け、地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	2,000		文化スポーツ部
	丹後大学駅伝開催助成費	丹後大学駅伝(関西学生対抗駅伝競走大会)の開催補助(11月開催)	3,000		文化スポーツ部
	山陰海岸世界ジオパーク誘客促進事業費	兵庫県や鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズムなど地域振興の取組を展開	32,400		環境部
	「京の七夕」・「京都・花灯路」連携周遊事業費(共通)	認知度の高い「京の七夕」事業や「京都・花灯路」事業と連携・連動した事業を府域で展開	10,000		商工労働観光部
	サイクルツーリズム推進事業費(うち「TANTANロングライド」開催支援分)	丹後、中丹地域への観光誘客を図るため、平成31年6月に開催されるロングライド大会への参加者に対するおもてなし事業を実施	1,500		商工労働観光部
新	クルーズ客まちなか回遊促進事業	クルーズ客のまちなかへの回遊を促進するため、舞鶴市、地元事業者等と連携し、満足度の高い滞在プログラムの構築や情報発信等を実施。また、第2ふ頭での海の京都の特産品販売等を行う観光マーケットの実施を、民間事業者の自主的な運営確立に向け支援	2,000		中丹広域振興局
	中丹スポーツ・トレイル推進事業	中丹地域の新たな観光資源構築のため、府中北部のトレイルコースを一体的に魅せるプロモーション等を推進するとともに、カヌー等の滞在プログラムづくりを実施	3,600		中丹広域振興局
	「農家民宿等」魅力づくり事業	海・森の京都エリアへの誘客の有力なコンテンツとするため、農家民宿のグレードアップを支援するとともに、農家民宿等が連携し、多人数で宿泊や体験ができる「農家民宿村」の魅力発信等を実施	900		中丹広域振興局
	山陰海岸ジオパークトレイル魅力発信事業	山陰海岸ジオパークトレイルコースを活用したトレイルイベントの開催	1,000		丹後広域振興局
	地域と学生で支える自然共生地域・人づくり事業	市町、関係団体との協働により、地域住民を巻き込みながら、流域河川、山林等を含めた阿蘇海環境改善に向けた意識啓発等、地域の課題解決に向けた取組を実施	3,000		丹後広域振興局
	広域エリア周遊強化事業	鉄道事業者や兵庫県と連携した「近畿のキタだよ、北近畿キャンペーン」を展開するとともに、天橋立-城崎温泉直通列車による誘客を支援	700		丹後広域振興局
	丹後サイクル・リビングラボ展開事業	地域・企業・行政等が共創する「リビングラボ」手法を用いて、多彩なサイクリング関連事業を展開	1,700		丹後広域振興局
	<b>小 計</b>		<b>667,188</b>	<b>0</b>	

(問合せ先)

①

⑦

①

①

⑧

⑥

⑪

⑧

⑧

③

④

⑤

⑦

⑦

②

②

②

②

②

②

②

# 「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概 要	予算額	うち2月補正	部局名
<b>3 「海の京都」ブランドのPR</b>					
	ガストロノミーエリア創出事業費(共通)	地域の料理人等が、地域の食材を活かしたその地域でしか体験できない「食」を探求し、学び合う場(料理LABO)の形成を支援するとともに、取組状況の情報発信を行うことで、ガストロノミーエリアとしてのブランド化を推進	6,500		商工労働観光部 ⑦
新	大河ドラマ広域連携事業費(共通)	平成32年のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放送決定を契機とした観光振興を図るため、ツーリズムEXPOジャパンへの大河ブース出展等の広域プロモーションを実施	5,000		商工労働観光部 ⑦
新	欧米豪インバウンド誘客促進強化事業費(共通)	1人当たりの観光消費額の高い欧米豪からの観光客を府域へ周遊させるため、旅マエ、旅ナカでのプロモーションや京都市内の宿泊施設等への営業専門人材によるセールス活動を実施	19,000		商工労働観光部 ⑦
新	「観光と文化をテーマとした国際会議」開催費(共通)	各国の観光・文化行政に携わる大臣をはじめとする関係者が一堂に会する「観光と文化をテーマとした国際会議」の開催を支援することにより、京都の魅力を広く世界に発信	30,000		商工労働観光部 ⑦
	「丹後王国」食と文化・観光の拠点づくり事業費	・新ビジネス推進のための設備整備(厨房設備) ・農林漁業者と商工業者の商談会等の実施 ・農林漁業者と連携して食関連ビジネスの推進を行う「丹後・食の王国推進強化員」の設置	9,622		農林水産部 ⑨
	京都産水産物生産・流通拡大事業費	・京都府水産物の生産拡大及び品質向上の支援 ・高付加価値加工商材の開発 ・京都府産水産物利用店の広域的PR(飲食店、旅館、小売店等)	16,700		農林水産部 ⑩
	女性の心を射貫く! 中丹の魅力商品発見・発信事業(共通)	中丹ならではの魅力ある商品を開発・発信するため、女性視点での既存商品の魅力向上や新たな商品開発を行うとともに、「中丹女性伝道師」による選定した商品の幅広いPRとフェアを実施	1,300		中丹広域振興局 ②
	「京都府北部いなか暮らし」魅力発信事業(共通)	京都府北部のいなか暮らしの魅力を発信するため、移住希望者に対する効果的・効率的な情報提供及び戦略的なアプローチにより、大阪での移住セミナーと中丹地域の魅力体感ツアーを開催	1,000		中丹広域振興局 ②
	「食」と「人材確保」の視点からの連携による丹後活性化事業(一部)	丹後「食のみやこ」食の大商談会の開催を支援するとともに、丹後の食をテーマとした「味わえる」「体験できる」丹後ビストロマルシェの開催等を支援	3,300		丹後広域振興局 ②
新	海の京都 食で巡る滞在促進事業	旬の食材提供店と連携したキャンペーンを実施するとともに、丹後フルーツを活用したカクテル等の新商品を開発し、魅力を発信。また、丹後グルメ月間(9~10月)におけるグルメイベント等を巡る周遊事業を展開	2,400		丹後広域振興局 ②
<b>小 計</b>			<b>94,822</b>	<b>0</b>	
<b>総 計</b>			<b>854,203</b>	<b>0</b>	

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

政策企画部  
商工労働観光部  
建設交通部

事業名	京都・かぐや姫観光推進事業費			新規・ 継続の別	継続
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源
	170,305千円	85,250	—	13,500	71,555
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>世界的観光都市・京都市に近接し、多くの歴史・文化遺産、自然等の資源を有する乙訓エリアを「竹の里・乙訓」をテーマに、「京都・かぐや姫観光」を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業費 <span style="float:right">2,805千円</span> (担当課：計画推進課) 物産展を核として2市1町のイベント等の取組を連携・ストーリー化し、年間を通じた乙訓地域のにぎわいを創出</p> <p>(2) 京都・かぐや姫観光事業費 <span style="float:right">17,500千円</span> (担当課：観光政策課) 「竹の里・乙訓」地域をはじめとする「もうひとつの京都」エリアにおいて、食や大河ドラマ放映をきっかけとした地域の賑わい創出や、京都府文化観光大使と連携した情報発信により、広域的な周遊観光を推進</p> <p>(3) 京都・かぐや姫観光関連道路整備事業 <span style="float:right">150,000千円</span> (担当課：道路建設課、道路管理課) 周遊環境を改善するため、道路改良等を実施</p>				
担当課・担当名	計画推進課 計画・地域担当 観光政策課 観光振興・基盤整備担当 道路建設課 道路・橋梁担当 街路担当 道路管理課 安全・指導担当	課・担当 電話番号		075-414-4347 075-414-4854 075-414-5252 075-414-5331 075-414-5262	